

平成 20 年度第 2 回（5 月）理事会議事録案

- ◇ 日 時：平成 20 年 5 月 8 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 08 分
- ◇ 会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：今井、運天、吉本、高田、大垣、清水、竹浦、荒木、田畑、井戸田
出野、山田、酒井、宮野、栗本、山西、小宮山、村上、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者：高橋、東野
- ◇ 議 長：今井

【 討議内容 】

I. 行動報告（4 月分）

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 日本臨床衛生検査会史の発刊（創立 55 周年・法人設立 45 周年・法改正記念）
- ・ 臨床衛生検査技師紹介ビデオを作製、配送。
- ・ 森嶋氏 常務理事就任。

2. 近臨技 4 月 9 日に開催

平成 20 年度近臨技開催日程の打ち合わせ等をした。

3. 事務局

〈総務部〉4 月 16 日に部会を開催

- ・ 5 月理事会開催準備を行った。
- ・ 平成 20 年度総務部世話人の役割分担等を決定した。
- ・ 平成 20 年度第 1 回定期総会の運営について討議した。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
- ・ 「年輪」の作成について討議した。
- ・ 新印刷会社について検討した。
- ・ 公益社団法人化移行準備について説明があった。
- ・ 会計部創設について説明があった。

〈広報〉

- ・ 大臨技ニュース 5 月号発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

（会計）

- ・ 3 月度収支計算書を作成した。
- ・ 会計事務所に提出用の平成 19 年度決算報告書を作成した。

〈渉外部〉4 月 15 日に部会を開催

- ・ 看護の日の進捗確認を行った。
- ・ 理事・世話人の役割分担を決めた。

4. 事業局

〈情報組織部〉4 月 17 日に部会を開催

- ・ 4 月 15 日の職域部会の最終打ち合わせをした。

- ・ 収支管理研修会の内容検討をした。
- ・ 4月25日の職域部会 ニチマンビル2階で開催した。
参加者は関係者9名、会員25名、他府県1名で 計35名。
〈地区事業部〉4月17日に部会を開催
- ・ 第11回大臨技フォーラム6/21(土)大阪中央会館について話し合った。
第1部 特定健診と臨床検査データ標準化啓発講演会(13:30~15:00)
第2部 臨床検査データ標準化サーベイ説明会(15:10~17:00)
〈学術部〉4月11日に部会を開催
- ・ H19年度決算報告をした。
- ・ H19年度事業報告をした。
- ・ 4月18日、会計監査をした。(会計マニュアルの指導を行った)

III. 公益法人委員会について

運天副会長、吉本理事、荒木理事で委員会を立ち上げる。

IV. 大臨技フォーラムについて

5月大臨技ニュースに掲載済み。

委嘱状については、来週中に手元に届くように準備する。

V. 看護の日について

看護の日記念イベントが5月9日(金)・10日(土)10:00~16:00 ナーシングアート大阪にて開催する。

多数参加者を広報で募る。

VI. その他

- ・ 5月14日大阪府医師会館で第1回地域医療推進協議会を開催する。(会長、副会長出席)
- ・ 医療教育マネジメントから大臨技HPに本の掲載依頼があった。
掲載基準に適さないため掲載を見送る。
- ・ 大臨技フォーラム会場の中央会館の最寄駅の一部出口閉鎖により、会場の地図を再掲示する。

【 議題 】

I. 顧問制度について

顧問制度の疑問視により、見直し案が成立。

平成20・21年度は顧問制度を外すことにする。

II. 決算総会について

- ・ 5月21日(水)の平成20年度第1回定期総会タイムスケジュール案に沿って説明する。
- ・ 第3号議案提案(名誉会員に朝山氏を推薦承認を受ける)

III. その他

- ・ 大臨技ニュースCool Downについて会員より内容について意見が届いた。
以前より筆者から執筆交代の希望もあり、6月号で終了する。
- ・ 体外試薬への3次元バーコード表示について、広報案内をする。
- ・ 大臨技フォーラムの広報案内をする。